

# 大串ひろやす通信

発行者 千代田区議会議員 大串博康

〒102-0083 麹町2-14-305 Tel/Fax:03-3221-1554

## この通信では

以下の3点について紹介させていただきました。

	コーナー	内容
1	第2回区議会定例会 一般質問	区の文化芸術振興策を問いました。
2	ちょっと教えて	「コミュニティ活性化事業」について教えて！
3	お知らせ	アマチュア無線Gが始めて防災訓練に参加しました。

## 参議院選挙

21世紀初頭の日本の動向を決する第19回参議院通常選挙において、東京選挙区で山口なつお、比例区では遠山清彦と、二人とも見事当選することができました。公明党としては選挙区で埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪の5選挙区で完勝し、比例区では818万票を超える過去最高得票を獲得して8人が当選、合計13議席を獲得、改選議席を確保しました。

この大勝利は、私たち公明党に厚いご支援をお寄せ下さった広範な地域の有権者の皆さま、とりわけ血のにじむようなご奮闘をいただいた党员・支持者の皆さまの献身的なご支援の賜物であり、心から感謝と御礼を申し上げます。

今後とも、公明党の掲げる平和・教育・文化を最大に尊重した人間主義の政治を貫き、連立政権の中で引き続き、日本再生への「構造改革」の推進役を担うとともに、選挙戦で訴えた、新産業育成と新雇用創出、行政改革の徹底、子育て支援や、安心の社会保障、文化・芸術の振興、ごみ・ゼロ社会の実現などの公約実現に最大に努力し、21世紀の「新しい日本」を築く闘いの先頭に立つことをお誓いします。私もますます責任の重くなった地方議員としてこの千代田区民のため全力で戦って参ります。本当にありがとうございました。

# 区の文化政策を問う

## 一般質問

今回は、文化政策について6項目質問しましたが紙面の都合上その内4項目を紹介させていただきました。



### [ 1 ] 区長の文化に対する理念・基本方針を問う

#### ( 1 ) 「教育と文化のまち千代田区宣言」に対する所見と区長の文化に対する理念・基本方針は

-以下質問抜粋-

さて千代田区では2つの宣言があります。1つは59年3月に発表されました「教育と文化のまち千代田区宣言」、そして平成7年3月には「国際平和都市千代田区宣言」を発表しました。自治体として平和、教育、文化を宣言として表していることは大いに世界に向けても自慢であり、誇りでもあります。そこで最初に区長にこの5つの理念で表されています「教育と文化のまち千代田区宣言」に対する所見と区長の文化に対する理念、基本方針をお伺いします。

#### 【区長答弁】-抜粋-

まず、「教育と文化のまち千代田区宣言」に対する所見でございます。

この宣言は、長期総台計画を捕完、充実するものとして位置付けられ、さらにゆとりある創造的な生活を送るための心の糧となり、千代田区に生活する人、働く人、学ぶ人すべての連帯のきずなともなるものとされております。宣言から17年を経過した今日でも、宣言に述べられている理念はいささかも色あせておらず、千代田区から発信した時代を超えたメッセージだと認講しております。

文化に対する理念、基本方針についてでございます。

文化とは区民の皆さんがつくるまちそのものでありまちづくりの主人公は区民の皆さんであり、長い歴史と伝統の培われた千代田区の文化がその基盤をなすものであります。お話のように、21世紀は変革の時代というふうに言われております。私は日本の首都東京の顔であり、また自主、自立した自治体として江戸開府400年記念事業を契機にこの400年の千代田区の歴史や文化を顧み、そして常に日本の中心として文化創造の発祥地であるこの千代田区から、21世紀に向けて個性ある文化を創造、発展していくために、この江戸開府400年記念事業を展開してまいりたいというふうに思っております。

#### ( 2 ) 文化担当部局を設置し執行体制を強化すべきでは。

最近の社会の変化とともに文化は教育だけでなく福祉にも、街づくりにも、地域振興にも全ての分野に密接に係わってきています。急速なグローバル化、IT革命、高齢化の進展は文化政策についても変える要因となっています。そこで文化の創造、発信を自治体として総合的かつ主体的に執行できる新たな文化担当セクションが必要になってきていると思います。-中略- まさにこれからの総合的

# 文化担当部局 の新設を!

な文化政策は、縦割りでは執行できません。新しい文化担当部局新設の考えはないのかお伺いします。

## 【区長答弁】

文化担当部局についてであります。まさに21世紀は変革と創造の時代という中であって、一教育部局でこの問題を扱っていくのはいかかというふうに私自身考えておりまして、むしろもっと全庁的な観点から文化行政を取り扱うべきだということで、これも長期計画、そうした中での大きな課題だというふうに思っております。

# 文化振興条例等制定すべき

## [ 2 ] 千代田区の特殊性を踏まえた文化政策を

### ( 1 ) 千代田区の特殊性を踏まえた文化振興条例等制定すべき

次に千代田区の特殊性を踏まえた文化政策について質問いたします。

文化という面からは千代田区は他の自治体にはない特殊性、特性があります。昨日の区長の挨拶の中でも述べられましたが、江戸時代以来の歴史遺産、伝統文化を始め多くの有形、無形の文化資源が存在するという事です。これらは、文化そのものを創造する源となるだけでなく新たな文化資源を創出し産業振興や都市の活力や生活を豊かにする資源となるものです。-中略- これら区の特性を踏まえたとき、区独自の文化振興条例を制定し政策としてしっかり文化の創造と発信が行えるようすべきと考えますがいかがでしょうか。

## 【区長答弁】

文化振興に関する条例につきましても、まさに日本東京の400年にわたるこの千代田区が文化芸術の発祥の、あるいは発信の中核であったということを考えますと、こうした条例化をも含めて、文化政策全般についてきちっと整理をしていきたいというふうに思っております。

## [ 3 ] 図書館政策について

### ( 1 ) 情報提供の拠点としての機能充実を図るべき

## 【区長答弁】

図書館の関係につきましては、私はこの千代田区には私立の大学、高等学校も含め、多様なそうした施設がありますから、いかにそれを区民の皆様方に使えるようにネットワークを組んでいくか、あるいはこの千代田区には古書店という歴史的伝統のあるそうしたまちもありますから、そういうことを考えますと、図書というものについて、図書館というものについて全体的に開かれたそうしたあり方を、単に区の施設だけではなくて、私は全般的に考えていくべきだろうというふうに思っております。これは教育委員会にぜひそうしたことを検討していただきたいということをしつこいほど申し上げてきております。

## ちょっと教えて

<http://www.city.chiyoda.tokyo.jp/news/release/20010629/0629.htm>

## コミュニティ活性化事業って何!

地域のイベントを積極支援!

地域コミュニティの活性化を目指します

千代田区では、住民や企業など地域を構成する多くの人々が参加・協力して実施運営する地域のイベントやまちづくり等の諸活動を支援することにより、地域コミュニティの活性化を目指します。

実施される期間は...

今年度から3カ年にわたって、各年度ごとに補助金が交付されます。

補助の額は...

補助金の額は、一地域(区内六地域)ごとに年間1,000万円を限度とします。

詳しい問い合わせは...

この補助金に関する相談は地域の出張所で受け付けます。また補助金の交付申請書類の受付も出張所で行います。わかりやすいQ & A、実施要綱も置かれています。

番町出張所 Tel.3263-3831 富士見出張所 Tel.3263-3841

要綱の第一条にもうたわれていますように、この事業はあくまでも区民の発意に基づき、区民自らが実施する事業について、行われるものです。できるだけ多くの区民の方々の参加があってこそコミュニティの活性化に繋がると思います。貴重な税金です。皆様の積極的な参加、提案をお待ちしています。

## お知らせ

[http://www.city.chiyoda.tokyo.jp/news/release/20010801/0801\\_1.htm](http://www.city.chiyoda.tokyo.jp/news/release/20010801/0801_1.htm)

## 始めて防災訓練にアマチュア無線も参加しました



8月4日(土)から5日(日)にかけて、千代田区総合防災訓練が19町会及び32事業所など約300人が参加し練成中学校(外神田6-11-14)で行われました。

当日は、午後3時に地震が発生したとの想定のもと、各地域単位に学校や公園に集合し避難所までの避難誘導訓練をはじめ、初期消火訓練、炊き出し訓練、応急救護訓練などが行われました。

私は、昨年9月の定例会で非常時における情報伝達手段として地域のアマチュア無線の方々の協力が不可欠だ、と主張しました。今回、始めて区の防災訓練に

地域無線クラブである「新千代田無線クラブ」(コールサイン: JH1Z0Q)の方々の自主的協力をいただいて実現しました。今回は区内全域を走り交信状況のテストを行いました。本当にご苦労様でした。

### 編集後記

紙面の都合で限られた情報になってしまいました。「一般質問」、「ちょっと教えて」そして「お知らせ」と各コーナーもっと書きたいことがありました。早急にホームページを立ち上げその中で情報提供していくつもりです。また、皆様との意見交換も行っていきたいと思っております。この通信を読まれたの感想、ご意見そしてアドバイスお待ちしております。また地域での日頃の相談等何でも結構ですのでお気軽にご連絡下さい。Tel/Fax: 3221-1554 . e-mail: ogushi@mb.biglobe.ne.jp

区議会議員 大串博康